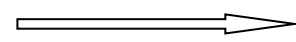


小学校で、コミュニケーション能力の素地を養い、中学校で、「聞く、話す、読む、書く」の

大切にしたい力

英語に親しみ、積極的にコミュニケーションを図ったり、表現したりする力

4つの技能における表現力を活かして、コミュニケーション能力を高めさせたい。



内容 学習期	活用させたい・身に付けさせたい表現	学習の具体例	学びあいの場	カリキュラム改善の視点
小学校 第5学年	<ul style="list-style-type: none"> あいさつ、天気・曜日の言い方 自己紹介 My name is～ 感情を表す表現 I'm happy. など 1～20までの数の言い方、色の言い方 Do you like～? I like ～. Do you have～? What's this? 数、色、今まで習った単語の活用 	<ul style="list-style-type: none"> 当番を決め、毎授業の初めに、あいさつ、天気・曜日などの日常会話を練習する場を設ける。 時間内にできるだけ多くの人に自己紹介する。名刺交換ゲーム 歌で単語を覚える。ピラミッドゲーム、スネークス・アンド・ラダーズ・ゲーム 自分の好きなものをI like～で表現し、自己紹介をする。 買い物ゲームを通して、自分が必要とするものがあるか尋ねたり、答えたりする。 自分たちで問題に出すものを決め、何であるかのクイズを出したり、答えたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達が英語で会話するのを聞く。 二人組で練習後、全体で練習する。 ゲームを通して、数の言い方を練習する。 友達が英語で発表するのを聞く。 ゲームやクイズを通して、受け答えに必要な表現の練習をする。 友達が英語で発表するのを聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> あいさつや自己紹介、簡単な日常会話などを通して、コミュニケーションの大切さや楽しさを学ばせる。 言葉以外のコミュニケーションの手段を活用しようとする意欲を育てる。 歌やリズムを利用して、楽しみながら英語の音声の特徴を捉えられるようにする。
第6学年	<ul style="list-style-type: none"> あいさつ、天気・曜日・月の言い方 感情を表す表現 I'm happy. など アルファベット(大文字、小文字の認識) Do you have～? 20～100までの数の言い方 When is your birthday? I can～. Go straight. Turn right/left. I want to be a ～. 	<ul style="list-style-type: none"> 当番を決め、毎授業の初めに、あいさつ、天気・曜日などの日常会話を練習する場を設ける。 チャンツを声に出すことによって、文字の認識を深める。ゲーム チャンツで月の言い方を覚える。友達の誕生日を聞き、自分の誕生日を答える。 I can～の表現が入ったクイズを出したり、それに答えたりする。 道案内の場を設定して、友達を英語で案内する。 将来の夢を紹介する。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達が英語で会話するのを聞く。 友達と必要な表現の練習をする。 ゲームを通して、誕生日の言い方を練習する。 クイズを通して、必要な表現の練習をする。 友達と必要な表現の練習をする。 友達が英語で発表するのを聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> JETとHRTの見本を聞くことで、使われている表現を理解させる。 できるだけ英語で指示し、AETの話を推測しながら聞かせる。 授業の展開をルーティン化する。フラッシュカードなどを用い、視覚的に単語などを覚えられるようにする。
中学校 第1学年	<ul style="list-style-type: none"> be 動詞 一般動詞(3人称単数現在を含む) 疑問詞を用いる疑問文(what, who, when, where, which, how) など 現在進行形 命令文 canを用いた表現(許可、依頼表現 Can I～? / Can you～?を含む) 過去形 	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介、生徒同士など人や物を紹介する文を作成し、発表する。 生徒同士で具体的な情報をたずねたり、答えたりする。答えに一文付け加える等、長い会話のやり取りをする。 絵を見て表現したり、交通情報を聞いたりする。 標識の絵や学校の決まりなどを題材に、命令文を作る。 できることをたずねたり、答えたりする。スキットを作って発表する。 過去1年間の思い出を振り返る作文を絵はがきで書き、生徒同士で送り合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ペアワークやグループワーク 発表活動での生徒同士の相互評価 	<ul style="list-style-type: none"> ALTとのコミュニケーション活動の充実。 4技能を統合させる活動の工夫。 音や視覚的教材など多様な学習形態の工夫。
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> be動詞の過去形と過去進行形、「look+形容詞」 be going to～. ていねいな依頼表現(Could you～? / May I～?) 不定詞(副詞的用法・名詞的用法・形容詞的用法) 助動詞(can, will, must, have to) if節、that節、when節、because節 There is (are) 構文・動名詞 比較級、最上級、as～asの形 	<ul style="list-style-type: none"> 持ち物や自分の住んでいる地域、自分の好きなことについての紹介文の作成。 英文日記、英文メール、夏休みの記録文、5行詩の作成。 モデル対話の音読・ロールプレイ。 教科書本文の内容を理解し、ワークシートを使ってさらに深める。 電話での会話の場や道案内の場面、町の紹介の場面、買物の場面を設定し、英語を使って対話を行う。 飛行機の搭乗案内や機内放送、天気予報やニュースの概要、テレビ広告や映画ヒットチャートの情報を正しく聞き取り、理解する。 まとまった英文(物語)を理解し、気持ちをこめて音読する。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達のスピーチを聞いて、内容を聞き取る。 ペア活動やグループ活動を取り入れ、コミュニケーションをとる練習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 英語・イディオムの知識や理解を深め、実際に表現する。 ALTとの活動やペア・グループ活動を通じ、コミュニケーションの大切さや楽しさを学ぶ。 定期テストで重要構文の定着を図る。
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> 受け身 現在完了 不定詞 分詞 / 間接疑問 関係代名詞 	<ul style="list-style-type: none"> 文化紹介のスピーチで「～と呼ばれる」「～のとき使われる」等の表現を用いる。 「ずっとしていること」や「したことがあること」を相手にたずねたり、自分のことを伝えたりする。 自分にとって簡単なことや難しいことを発表する。 議論に参加して、賛成・反対など意見を述べる。 著名人についての紹介文を読んだり、聞いたり、まとめたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> スピーチを聞き、相互評価する。 ペアワーク 発表を聞く。 意見を述べ合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 相互評価でスピーチでの英語の話し方を学ばせる。 自分のことや考えを述べることを通じて、実践的コミュニケーション能力を高める。